

令和5年度千葉大学理学部後援会理事会議事要旨

1. 日 時 令和5年7月8日（土）14時～15時
2. 構成員 会長、副会長、監事、理事、顧問、幹事、書記（30名）
3. 場 所 理学部会議室（1号館2階）

※ 議事に先立ち後援会長からご挨拶、引き続き佐藤学部長からご挨拶があった。

→令和5年度総会については、新型コロナウイルスが終息に至っている訳ではないことを鑑み、書面開催が相当であると考え、そちらに先立ち理事会であらかじめ審議し理学部後援会の円滑な運営を図りたい。

今回の理事会は4年ぶりの開催である。以前の後援会総会当日は、総会後の懇親会等もありの後援会の皆様と教員との親睦が築ける場であった。今年度は、理事会のみの開催になり申し訳ないが、後援会は資料にもあるように学生の大きな助けとなっているので、これからも皆様のご支援をいただきたい。

※ 理学部学務係長より、コロナ禍前の後援会総会開催状況についての説明があった。

→例年、6月下旬から7月上旬に開催されていた。

令和元年度までは、午前中に後援会理事会を行い、午後総会、その後学科毎に分かれて教員と後援会会員の皆様との懇談会が行われていた。最後に、全学科集まり懇親会を開催していた。

令和2年度以降は、コロナ禍に入り理事会、総会ともに書面審議による開催となっていた。

4. 議事

(1) 令和4年度千葉大学理学部後援会事業実施報告について

(2) 令和4年度千葉大学理学部後援会収支決算報告について

事業実施報告については、資料1に基づき学務係長より説明があった。

収支決算報告については、資料2に基づき学務係長より説明があり、次いで両監事より「決算書に拠る書類を監査した結果、適正に執行されていた」旨の報告があった。

→審議した結果、承認されたので原案の通り総会へ報告。

(3) 令和5年度千葉大学理学部後援会事業実施計画(案)について

(4) 令和5年度千葉大学理学部後援会予算(案)について

事業実施計画(案)については、資料3に基づき学務係長より説明があった。

後援会予算(案)については、資料4に基づき学務係長より説明があった。

→審議した結果、承認されたので原案の通り総会へ提案。

(5) 令和5年度千葉大学理学部後援会役員を選出(案)について

資料5に基づき会長から説明があった。

→審議した結果、承認されたので原案通り総会へ提案。

(6) 令和4年度千葉大学理学部後援会長賞表彰候補者について

会長より後援会長賞の説明があった。

各学科長より4名の候補者についての説明があった。

→審議した結果、承認されたので後日（昨年同様学位記授与式の予定）各学科で表彰。

(7) その他

理学部学務係より3つの議題を提案 学務係長より説明があった。

① 理学部総会資料配付方法について

- ・総会資料を紙面ではなく PDF ダウンロード掲載の案内文にて送付
- ・案内文のみの送付に伴いレターパックではなく定形郵便で送付

以上の提案で資源とコストが削減される

→審議した結果、承認されたので PDF ダウンロード掲載案内文を定形郵便にて送付

※総会資料を紙面でご希望される方には、紙面にて後日郵送すること。

② 年1回の成績通知表送付について

- ・送付時期を3月下旬から4月下旬に変更

【理由】・昨年までの送付時期3月下旬では、春休みに行われる集中講義等の科目の成績がそろっていないため。

・1年生は、4月下旬には成績は出ていないが、履修状況を送付するので、早期から学生の修学状況について保護者様が把握できることになる。

・2～4年生も前年度までの成績に加えて、今年度の履修登録状況が入った成績通知表を確認できることになる。

※この提案で送付時期がずれることになるが、卒業生は卒業時に成績通知表をお渡しますので送付しないことになる。

→当該学生に影響がないかが一番大事であることを念頭に審議した結果、承認されたので次回分より原案のとおり実施することを総会資料で提案。

③ 後援会主催の秋頃開催を想定した各学科懇談会について

【理由】今年度は総会を開催しないことにより、後援会会員の皆様が先生方や学内の環境に触れる機会が少なくなることを考慮したため。

→審議した結果、承認されたので今年度秋頃実施予定で進めることを総会資料で提案。

(8) 新会長候補挨拶

新会長候補様よりご挨拶があった。

5. 閉会

以上